

10回参院選投票 野党統一・共産党ポスター 藤島で過去最高の張り出し



野党統一の力が引き出され、共産党のポスターも張り出された。おかげで過去最高の張り出しとなった。

明るいまちづくり藤島大会 3氏に功労者表彰

「明るいまちづくり藤島大会」が3日、藤島地区地域活動センターで開催され、3氏が功労者表彰され、長沼小の上田桃子さん等4人が意見発表をおこないました。
交通安全・防犯活動



大会で表彰された神事妙さんと成澤良一氏



写真左・表彰の高橋恵都子さん。右・「思いやりと安全に対する心がけ」と題して意見発表する長沼小6年上田桃子さん(宮東)

神事氏は、交通安全母の会で街頭指導、交通教室でのマスコット作りに積極的に参加されました。
高橋氏は6年間、「ハートであい隊」の一員として児童の登下校の見守りと児童に声をかけながら学校まで送り届け、児童に寄り添った励ましを与え、その貢献が評価されました。



私の昭和 32

鈴木重雄(88歳・八色木)



知覧特攻基地

何年か前、鹿児島県薩摩半島にある知覧特攻基地を見学し、知覧高等女学校などで国会編集「知覧特攻基地」を読んだ。

昭和20年3月進級間近い女子学生は勤労動員学生として、各地から集結された特攻隊員の身の回りの世話をすることになった。

三角兵舎の掃除、洗濯、食事、繕い物の雑用係として働いた。多くの隊員は到着して4〜5日間を基地の三角兵舎で過ごし出撃されていたが、中にはたった一夜だけの滞在で出撃される兵士もいた。

泣きながら桜の小枝を振って見送った光景がよみがえる。海軍兵学校で過酷な訓練を受けた学生が出撃前に三角兵舎で、筵の布団に丸太枕で夜を過すことを想像すると、まさに人間の扱いではないと感じました。生きて地獄、死んで極楽の境地ではと思うのです。

三角兵舎は、松林の中に半地下式、木造バラック建てで屋根に大木が横倒しに偽装され、屋根だけ地面に置いたように建てられているので三角兵舎と呼ぶ。内部は、通路の両側が一段高い床であって、一夜の雨露をしのぐ粗末な造りで風通しも悪く、いつもじめじめしていた。

藁布団に毛布の掛け布団、毛布の両側を布団の下にくるみ込んで寝袋のように作るベツト式である。隊によってはシラミも湧いていたと言う。会場内には一人一人の遺書遺品が展示され涙なしには見学できません。

藤島で消防操法審査会 3-4-1-3(標)が優勝

結果は①3

- ② 4-2-1-4 (下通)
- ③ 2-1-1-2 (大川渡)
- ④ 3-1-1-3 (添川3)
- ⑤ 4-1-3-2 (中組)

鶴岡市消防団藤島方面隊(富樫正明隊長)の消防操法審査会が3日、藤島体育館駐車場で行われました。今回は小型ポンプの部のみでポンプ車の部はありません。

「戦争法廃止を求める統一署名」

ご協力に心から感謝します。署名は通常国会に1291万人超提出

藤島で2110筆

優勝した標(写真)の消防団は8月7日の県消防操法庄内支部大会に出場します。

昭和も遠く

14

中町 成澤功

空にする
と、やお
ら筆を硯

じて
遠く明月に向かつて峯
頭を飛ぶを

研堂・穆堂・竹雨
(その3)



土屋竹雨 (1887
(明)20年〜1958(昭

和33)年)は書家にして
詩人。戦後大東文化大
学学長にも就任してい
る。

この人とも武雄は友
人だった。

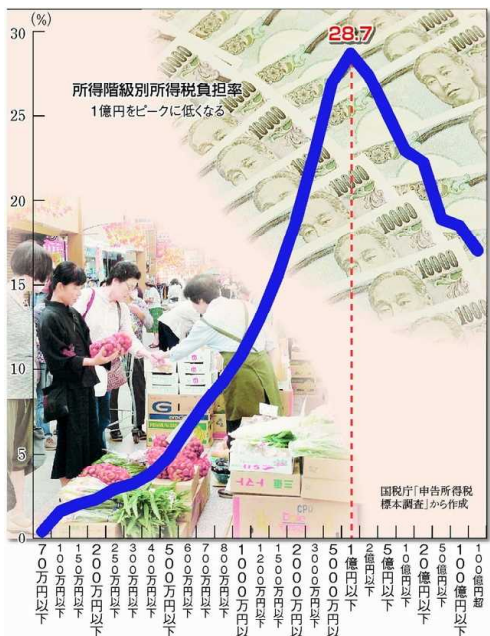
敗戦直前から戦後に
かけて大川渡に泊まり
がけで何度か訪れてい
る。

竹雨は無類の酒豪。

その事を熟知している
武雄は、竹雨が大川渡
に見えると、まず一升
瓶3本は用意する。

戦中戦後の厳しい時
代だったが、顔の広い
武雄はどこからか日本
酒をせしめてきていた。
夕刻が近づくと竹雨
と武雄の酒宴が始まる。
場所は茶の間西側の縁
先。

お茶呑み茶碗2個、
無論紙筆硯など書道具
1式、お互い相手の茶
碗に瓶から冷や酒を注
ぎ込み、ぐいと茶碗を



税制改革等による財源確保の見込み額

大企業優遇税制(研究開発減税などの租税特別措置・連結納税制度・配当益金不算入制度)の見直し	4.0兆円
法人税率引き下げをやめ、安倍政権以前の水準に戻す(中小企業は除く)	2.0兆円
所得税・住民税・相続税の最高税率を元に戻す等	1.7兆円
富裕層の株式配当・譲渡所得への課税強化	1.0兆円
「富裕税」の創設	0.8兆円
被用者年金や健康保険料等の上限引き上げ	2.2兆円
為替取引税・環境税など	1.6兆円
公共事業費・軍事費などの歳出の浪費をなくす	3.0兆円
将来的には「応能負担」の原則に立ち、所得税の税率に累進的に上乘せ	6.0兆円
合計	22.3兆円

に浸し一幅の紙にさらさらと筆を走らせる。側に座って様子を見ている功は、眠気に勝てず一晩中2人につきあったことはなかったが、翌朝早起きして夕べの現場に行ってみると3本の一升瓶はすっかりカラ。

2人は右手で紙にまだ筆を走らせ続けていた。

莊内神社参道右側に竹雨の七言絶句の詩碑(写真)が建っている。



故国の山水 清暉多し
帰らんと日い 帰らんと日い 猶未だ帰らず
一夜夢に皓鶴の背に乗

「消費税にたよらない別の道」がある ― 共産党の財源提案 ―

― しんぶん赤旗を読んで 青山崇

安倍首相は「景気がどうなるうと増税する」と言っていた消費税を、また2年半延期せざるをえなくなった。もはや消費税たよりでは社会保障充実も財政再建

の展望も開けない。消費税増税で「増税不況」が繰り返されて

不況での税収落ち込

いる。創税以来28年間で、税収は327兆円だが、同時期に法人3税は270兆円、所得税・住民税も261兆円も減った。

みに加え、大企業、富裕層の減税が繰り返され、消費税はその穴埋めに使われたのである。「社会保障財源は消費税」「財政健全化も消費税」という消費税のみでは失敗の繰り返しになる。

共産党は「消費税にたよらない別の道」を提案。富裕層や大企業への優遇を改め、「能力に応じた負担」＝応能負担の原則をつらぬく税制改革を進める。所得税は所得が高いほど負担率が高くなる

はずなのに、実際は所得が1億円程度を超えると逆に負担率が下がる。

法人税も、実質負担率が中小企業は平均20%、大企業は平均12%と著しく不平等になっていることを改め、「能力に応じた負担」原則に立って、「税金の集め方」の抜本改革で、公共事業や軍事費など歳出の浪費部分をなくすこととあわせて、20兆円以上の財源を確保できる。別表参照。



野党統一が怖い

いつの選挙でも出てくるのが「反共宣伝」というヤツ。今回は、安保法⇨戦争法に反対する勢力に共産党と一緒でいいのかとブチ上げたもので、「よくもマ」一と思われるものだったようだ。自民党だけでなく「野党の統一」が怖かった証拠です。

▲首相が言い始めたのが「共産党は自衛隊を要らないと言っている」ということだが、今そこは議論してないでシヨ。戦争法の審議でもそれは話題にしてないですよ。関係ないことを穿り出して野党共闘に揺さぶりをかけたのだ。政権党が自分の政策に誇りが無いから出した、キタナイ手です。

▲戦争法は憲法違反だ。民主政治、立憲政治を取り戻すため自公とそれに与する政党を少数にするのだ・と政策で

一致したんだよ。だから、首相が持ち出した言いぐさは何の役にもならないんです。正に一点共闘なのだから。

▲どつからの金で作ったのか謀略ピラも多かったと言う。またしても使い古したあの言い草。中国・北朝鮮を見る。一党独裁で自由がない、あれが共産党だト。こんなモノ、政党交付金で作られたんじゃないでしょうねー。

▲首相は、共産党の綱領を知っているのケチなのだが、こっちは綱領をよんだことがないヤツか。それとも味噌とアレの区別のつかないヤツの手によるものだろうぜ。今はそんなピラを信用するほど国民は遅れてないですよ。出した者の頭の程度が判ると言うところだ。

▲日本共産党は、憲法を正確に守り、「選挙を通じて日本を変えていく」と綱領に定めているんですよ。

(石川)